

令和2年度北薩地区フレッシュ研修（初任校研修）研究授業研修【教科】

（令和2年6月5日金曜日）

1 目的

研究授業や授業研究等をとおして、指導方法等の改善を図るとともに理解を深め、指導力の向上に役立てる。

2 会場

さつま町立鶴田小学校
さつま町立宮之城中学校

3 出席者

小学校教諭 3 3 人
中学校教諭 1 0 人

4 研修の様子



研究授業（代表授業）

さつま町立鶴田小学校
森下友香教諭（3年 算数科）



授業研究・研究協議



初任者代表挨拶（会場校へのお礼）

出水市立出水小学校
福原大智教諭



研究授業（代表授業）

さつま町立宮之城中学校
池平宙夢教諭（1年 数学科）



授業研究・研究協議



初任者代表挨拶（会場校へのお礼）

阿久根市立三笠中学校
水元廉教諭

【初任者の感想】

- 今回は初任者代表の研究授業という貴重な経験をさせていただき感謝している。授業研究や研究協議では、自分では気付かなかった点を教えていただいたので大変勉強になった。
- 今回は初任者代表の研究授業をさせていただき、自分に足りないことや改善しなければならないことなど多くのことを学ぶことができた。
- 校長講話での『時として、情熱は技術を上回る』という言葉が胸に突き刺さり、元気をもらった。
- 校長講話での『正範語録』の言葉は、とても印象に残り、中途半端にしてしまう自分を戒めていきたい。
- 指導課長の講話で指導をいただいた『教師として一番の道具である言葉』を磨いて努力していきたい。
- 指導講話を受けて、生徒自身が学びを体験でき、生活に生かせることを自覚できるためには、教師として教材研究や発問の充実など努力していきたい。